

事務事業評価表 平成22年度

政策 政策の総合推進
 施策 施策の総合推進その7
 基本事業 施策の総合推進その7

事業名 **大麻集会所管理運営事業**

[0756]

部名	生活環境部	事業開始年度	平成18年度	実施計画事業認定	非対象
課名	大麻出張所	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 大麻集会所の利用者
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 施設の維持管理・運営を適切に行い、利用者サービスを向上する。
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 大麻集会所の管理運営を指定管理者に委託する。

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	施設数	箇所	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	4,334	4,334	4,370	4,303
活動指標2						
成果指標1	利用人数	人	19,632	21,571	20,279	21,400
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	4,334	4,334	4,370	4,303
正職員人件費 (B)		千円	837	836	830	833
総事業費 (A) + (B)		千円	5,171	5,170	5,200	5,136

費用内訳	
21年度	委託料 4,370千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	指定管理制度の導入 (平成18年度からの新規事業)
------------	--	---------------------	---------------------------

21年度の実績による事業課の評価 (7月時点)

(1)税金を使って達成する目的 (対象と意図) ですか? 市の役割や守備範囲にあった目的ですか?

義務的事務事業
妥当である
妥当性が低い

理由
・
根拠は?

大麻集会所は、市民等が集会等に利用し、福祉の増進及び文化の向上を図るための施設であり、その管理経費である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか?

貢献度大きい
貢献度ふつう
貢献度小さい
基礎的事務事業

理由
・
根拠は?

大麻集会所は、市民等が集会等に利用し、福祉の増進及び文化の向上を図るための施設であり、その管理経費である。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか? 計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか?

あがっている
どちらかといえばあがっている
あがらない

理由
・
根拠は?

利用者数は年間2万人を超える状況になってきており、休館日の廃止等サービス面の向上により、市民からも好評を得ている。

(4)成果が向上する余地 (可能性) は、ありますか? その理由は何ですか?

成果向上余地 大
成果向上余地 中
成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は?

大麻集会所と大麻体育館会議室との一体化した施設の活用及び古くなった椅子等の備品の更新を行ない、更なる利用増を図る。

(5)現状の成果を落とさずにコスト(予算+所要時間)を削減する新たな方法はありませんか? (受益者負担含む)

ある
ない

理由
・
根拠は?

営業で利用する場合の割増料金の設定を大きくすること、営業に利用する場合の使用制限を緩和することで利用料の増加を図る。